

平成 22 年 1 月 15 日  
消 費 者 庁

## 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 2 件  
(うち石油給湯機 1 件、石油温風暖房機 (開放式) 1 件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 2 件  
(うち雷保護装置 1 件、パワーコンディショナ (太陽光発電システム用) 1 件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 1 件  
(うち介護ベッド用手すり 1 件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において、  
審議を予定している案件 0 件  
該当案件無し

※ 1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

### 5. 留意事項

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

### 6. 特記事項

#### (1) 株式会社ノアが輸入・販売した雷保護装置 (管理番号A200900462)

(経済産業省と同時公表)

##### ① 事故事象及び再発防止策について

株式会社ノアが輸入し、販売した雷保護装置において、当該製品から発火する火災が平成 21 年 8 月 9 日に発生しました (人的被害無し)。

他に同様な事故はこれまでに 11 件発生しています (いずれも非火災扱い、人的被害無し)。

調査の結果、当該製品の電子部品（バリスタ）が絶縁劣化して発熱した際に、構造的に異常温度上昇を防止する機能が正常に働かず、発煙・発火に至ったものと判明しました。

このため同社では、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、本日、プレスリリースを行うとともに、ホームページへの掲載等により使用者に周知し、対象製品について無償で製品交換を行うこととしました。

## ②対象製品等

製品名：雷ガード

対象機種	販売期間	対象個数
NE-222	1999年4月以降	約122万個
NE-888	1999年4月以降	約 30万個
計		約152万個

対象製品の確認方法：

### a. NE-222



製品裏側

○枠内に「NE-222」の印字又は刻印

b. NE-888



製品裏側

○枠内に「NE-888」の印字又は刻印

③事業者の対応

電子部品（バリスタ）が異常発熱した際の回路遮断方式を変更した製品との無償交換を行う。

④事業者の告知

- ・プレスリリース：1月15日（金）
- ・事業者ホームページへの情報掲載：1月15日（金）

⑤消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止していただき、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

（株式会社ノアの問い合わせ先）

フリーダイヤル：0120-999-566

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く）

ホームページ：<http://www.noatek.co.jp/products/kguard/img/replace.pdf>

(2) 長州産業株式会社が製造した石油給湯機（管理番号A200900864）

①事故事象及び再発防止策について

当該機器の電磁ポンプに使用されているＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火し、器具焼損に至る可能性があります。

製造事業者である長州産業株式会社では、平成17年1月24日及び平成18年12月4日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象商品について無償改修を実施しています。

また、リコール開始後も未改修品での事故が継続しているため、長州産業（株）、同構造の電磁ポンプを保有する石油給湯機を製造・販売したノーリツ、ＴＯＴＯ他

5社（OEM含む）及び社団法人ガス石油機器工業会では、平成20年11月25日以降順次新聞広告を新聞各社に掲載し、未改修の該当機種をご使用の消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼びかけを行っています。

さらに、各社においては新聞折り込みチラシの配布などを行い、改修促進を図っています。

## ②対象製品等

会社名	ブランド	製品名	該当製造年月日
長州産業(株)	CIC	PDX-403D/DX-403D PDF-403D/DF-403D DX-403DF	1996年(平成8年)5月から1999年(平成11年)10月まで
(株)ワカサ	ワカサ	WBF-400C	
東京ツチヤ販売(株)	ツチヤ	AX-402A/EX-403A FK-405A/FC-406A	

- ・改修対象台数 3,420台
- ・改修率 78.0% (平成21年12月14日現在)

## ③消費者への注意喚起

当該機器を含むリコール対象機器をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。なお、改修対象製品には、長州産業(株)の「CIC」ブランドのほか、(株)ワカサの「ワカサ」ブランド、東京ツチヤ販売(株)の「ツチヤ」ブランドの製品もあります。

(長州産業株式会社の問い合わせ先)

長州産業(株)、(株)ワカサ、東京ツチヤ販売(株)の製品

フリーダイヤル：0120-652-963

受付時間：8時～17時（土・日・祝日を除く）

ホームページ：<http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&storyid=3>

(本発表資料の問い合わせ先)  
消費者庁消費者安全課 (製品事故情報担当)  
担当：中嶋、服部、榎本  
電話：03-3507-9204 (直通)

(株式会社ノアが輸入・販売した雷保護装置に関する問い合わせ先)  
経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室  
担当：横田、吉津、山崎  
電話：03-3501-1707 (直通)

(長州産業株式会社が製造した石油給湯機に関する問い合わせ先)  
経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室  
担当：横田、中村、鈴木  
電話：03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900864	平成22年1月7日	平成22年1月9日	石油給湯機	PDX-403D	長州産業株式会社	火災	入浴時に、外で異音が生じたため確認すると、当該製品から出火しており、当該製品が焼損した。 事故原因は、電磁ポンプに使用されているOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	宮崎県	製造から10年以上経過した製品 平成17年1月24日からリコール実施
A200900865	平成21年12月31日	平成22年1月12日	石油温風暖房機(開放式)	FH-323DXD	株式会社コロナ	火災	今シーズン初めて当該製品のスイッチを入れ部屋を離れた。しばらくすると発煙していたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	福島県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900462	平成21年8月9日	平成21年9月8日	雷保護装置	NE-222	株式会社ノア(輸入事業者)	火災	当該製品を設置していたコンセントから発火する火災が発生した。当該製品が焼損し、周辺が汚損した。 事故の原因は、当該製品の電子部品(バリスタ)が絶縁劣化して発熱した際に、構造的に異常温度上昇を防止する機能が正常に働かず、発煙・発火に至ったものと考えられる。	兵庫県	平成21年9月11日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑わしい事故として公表していたもの。 平成22年1月15日からリコール実施。
A200900867	平成21年12月31日	平成22年1月13日	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用)	JH-52B	シャープ株式会社	火災	異臭が生じたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	東京都	

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900866	平成21年11月18日	平成22年1月13日	介護ベッド用手すり	重傷1名	当該製品のすき間に足が挟まったまま、床に仰向けになった状態で発見され、重傷を負った。現在、原因を調査中。	神奈川県	

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定している案件

該当案件無し

雷保護装置（管理番号：A200900462）



パワーコンディショナ（太陽光発電システム用）（管理番号：A200900867）

